

主 出 来 事

2015年1～3月

	三重・愛知	全国・海外
1月 フォーカス	<ul style="list-style-type: none"> ●東京商工リサーチが2014年の東海3県の企業倒産を発表。件数は859件、負債総額は1,262億円で、ともに過去20年間で最少。(1/7) ●三重県内の人口減少対策を検討するため、三重県が鈴木知事を本部長とする「県まち・ひと・しごと創生総合戦略策定推進本部」を設置。(1/13) ●三重県が、「改正地域再生法」に基づいて「食」と「航空宇宙産業」について提案した地域再生計画2件が国の認定を受けたと発表。(1/22) 	<ul style="list-style-type: none"> ●政府が2015年度の経済見通しを閣議了解。経済成長率は実質で1.5%程度、名目で2.7%程度となる見通し。(1/12) ●欧州中央銀行が、定例理事会においてユーロ加盟国の国債を購入し、資金を大量に金融市場に供給する「量的緩和政策」の導入を決定。(1/22) ●国内航空第3位のスカイマークが民事再生法の適用を申請し、経営破綻。国内航空会社の経営破綻は2010年の日本航空以来。(1/28)
2月	<ul style="list-style-type: none"> ●三重県と愛知県にまたがる木曾岬干拓地に建設された「木曾岬干拓地メガソーラー」の竣工式が、木曾岬町で開催される。(2/3) ●当地域の「空の玄関口」である中部国際空港(セントレア)が開港10周年となり、同空港で10周年記念式典が開催される。(2/17) ●三重県が平成25年度県民経済計算速報値を発表。県内実質成長率は2.9%増で4年連続の増加となり、全国の2.1%増を上回る。(2/19) 	<ul style="list-style-type: none"> ●参議院本会議において、地方の景気の下支えを柱とした総額3兆1,180億円の2014年度の補正予算が可決され成立。(2/3) ●農林水産省が2014年の農林水産物の輸出額速報値を発表。輸出額は前年比11.1%増の6,117億円と過去最高で、初めて6千億円台に。(2/10) ●内閣府が2014年10-12月の国内総生産速報値を発表。実質で前期比0.6%増、年率換算で2.2%増と、増税後初めてのプラス成長。(2/16)
3月	<ul style="list-style-type: none"> ●JR名古屋高島屋と松坂屋名古屋店が2014年度の年間売上高を発表。JR名古屋高島屋が初めて名古屋市内の百貨店でトップに。(3/2) ●国道1号と23号の混雑緩和等を目的に整備中の国道1号北勢バイパスの四日市市垂坂町一山之色町間1.4キロが開通。(3/7) ●四日市公害の歴史と教訓を伝える初めての本格的な資料館である「四日市公害と環境未来館」が、四日市市立博物館内にオープン。(3/21) 	<ul style="list-style-type: none"> ●コンビニ大手のファミリーマートが、サークルKサンクスを傘下に持つユニーグループ・ホールディングスと2016年9月を目途に経営統合を目指すことで合意。(3/10) ●東京株式市場において、日経平均株価の終値が1万9,254円と、2000年4月以来、約15年ぶりとなる1万9,000円台に。(3/13) ●首都圏と北陸地方を直結する北陸新幹線の長野-富山-金沢間が延伸開業。東京-金沢間の所要時間が2時間28分に。(3/14)

2015年4～6月の予定

	三重・愛知	全国・海外
4月 ～ 6月	<ul style="list-style-type: none"> ●自転車の国際大会「第18回ツアー・オブ・ジャパン」において、三重県いなべ市で「いなべステージ」が開催。レースは、三岐鉄道阿下喜駅をスタートし、梅林公園をゴールとする周回コースで全長130.7キロ。(5/19) ●三重県がミラノ万博に合わせ、ミラノ市内にて県内産品(県内一次産品、加工食品、伝統工芸品)のテストマーケティング「三重県WEEK」を開催。(6/24～7/7) 	<ul style="list-style-type: none"> ●スマートフォン等の移動端末に設定されているSIMロックの解除が義務化。これにより、通信会社の乗り換えが自由に可能。(5/1) ●2015年ミラノ国際博覧会(万博)がイタリアミラノ市郊外で開催。会期は2015年5月1日から10月31日までの184日間。(5/1～10/31) ●ドイツが議長を務めるG7サミットがバイエルン州エルマウ城にて開催。主要テーマは、資源効率、健康保険、女性の自立促進等。(6/7・8)

フォーカス

三重県の「食」と「航空宇宙産業」の地域再生計画2件が国の第1号認定に

地方創生関連の一環で改正された地域再生法に基づく地域再生計画において、三重県が提案した「食」で拓く三重の地域活性化」と「航空宇宙産業の振興による地域活性化」の2件が国の第1号認定を受けました。

前者では、ミラノ万博への出展など国内外の様々な機会を通じた三重の「食」の魅力を発信するとともに、産学連携を促進することによる事業環境整備への取組、後者では、今後市場拡大が見込まれる「航空宇宙産業」において、専門機関との連携による人材育成や認証取得支援による参入促進、国内外からの企業誘致などの取組が図られます。